

議員全員協議会会議録

令和8年5月14日

宮古市議会

令和8年5月宮古市議会 議員全員協議会会議録目次

(5月14日)

議事日程	1
出席議員	2
欠席議員	2
議会事務局出席者	2
開 会	3
協議事項(1)	3
散 会	6

宮古市議会議員全員協議会会議録

日 時
場 所

令和8年5月14日（木曜日） 午後1時28分
議事堂 議場

○

事 件

〔協議事項〕

(1) 正副議長選挙における所信表明について

出席議員（19名）

1番	植	田	収	一	君	2番	八	谷	光	介	君
3番	花	輪	政	文	君	4番	中	居	克	広	君
5番	山	崎	高	広	君	6番	佐	藤	和	美	君
7番	古	館		博	君	8番	中	嶋	勝	司	君
9番	白	石	雅	一	君	10番	木	村		誠	君
11番	西	村	昭	二	君	12番	小	島	直	也	君
13番	鳥	居		晋	君	14番	橋	本	久	夫	君
15番	伊	藤		清	君	16番	工	藤	小	百合	君
17番	竹	花	邦	彦	君	18番	落	合	久	三	君
19番	松	本	尚	美	君						

欠席議員（0名）

なし

議会事務局出席者

事務局長	三上巧	次長	小笠原長生
主査	初森実里	主査	川村浩之

開 会

午後1時30分 開会

○議会事務局長（三上巧君）

それでは、議長が選挙されるまでの間は、議員全員協議会運営要綱第2条第4項の規定により、出席議員の中で年長の議員が、協議会議長の職務を行っていただくこととなっております。

年長議員の落合議員、よろしくお願いいたします。

○臨時議長（落合久三君）

それでは、運営要綱に基づいて、議長の職務を行いたいと思います。よろしくお願いいたしますを申し上げます。

それでは、議員全員協議会を開会をいたします。

ただいままでの出席は19名であります。会議は成立しております。

本日の案件は、協議事項1件となります。



<協議事項>（1）正副議長選挙における所信表明について

○臨時議長（落合久三君）

それでは早速ですが協議事項の1、正副議長選挙における所信表明についてであります。5月15日、明日の本会議で行われる議長及び副議長の選挙における所信を表明していただき、それぞれ投票に臨んでいただくためのものです。

5月7日の締め切り時点で議長に1名、副議長に1名の立候補届け出がありました。

初めに、議長選挙における所信表明から行います。時間はおひとり10分以内というふうにしております。

議長選挙には、橋本久夫議員が立候補しておりますので、所信表明をお願いをいたします。

○橋本久夫君

このたびの議長選挙にあたり、引き続きその任に就くべく立候補いたしました橋本久夫でございます。

私は、これまでの任期において、議会の責任と役割を見つめ直し、持続可能な議会運営の基盤づくりに取り組んでまいりました。その一つが議員定数の削減であります。この課題については、特別委員会を設置し、委員各位に精力的な議論とご尽力を頂きながら、議会の機能と責任の明確化を図るための結論を導くことができました。ここに改めて、関係された皆様深く感謝を持ち、そして、議員数が減少した今だからこそ、より一層市民の多様な声をどのように議会へ反映していくかが重要な課題となっております。

そのため、2期目においては、市民参加の質の向上を柱に掲げ、議会報告会のさらなる深化を図るとともに、若い世代とのワークショップの開催など、新たな対話の場づくりに積極的に取り組んでまいります。市民と議会が双方向でつながる関係性の構築こそがこれからの議会に求められる姿であると考えております。また改選により、新たな議員が誕生したことを踏まえ、議員間の研修を重ねることで、議会全体の資質向上を図ってまいります。あわせて議員間討議の充実を図り、多様な視点からの政策課題について議論を深めることで、より実効性のある政策提言につなげてまいりたいと考えます。質の高い質疑の実現とともに、行政に対するチェック機能をより一層充実させ、議会本来の役割を強化してまいりたいと考えます。

さらに、議会として取り組むべき重要課題に対しては、機動的かつ専門的に対応する体制を強化してまいります。具体的には、駅前再開発問題やDX、デジタルトランスフォーメーションへの対応について、特別委員会の設置などを通じ、より深い議論と政策提言につなげていきたいと考えております。これらはいずれも市の将来を

左右する重要なテーマであり、議会としての責任ある関与が求められております。加えて、未来を担う世代への働きかけも重要な責務であります。これまで青年団体が主体となって、議会も支援する形で実施されてきた高校生によるみらい議会は、5年間の取り組みをもって、一区切りを迎えました。しかし、この意義ある取り組みを一過性のものとせず、継続していくことが重要であると考えております。今後は議会自らが主体となり、主権者教育の一環として、みらい議会を継続的に実施し、若い世代が政治や議会に関心を持ち、自らの地域の未来を考える機会を確実に引き継いでまいります。

議長としてはこれまでと同様に、公平・中立の立場を堅持しながら、全ての議員がルールのもとで自由闊達に議論できる環境を整え、全会派をつなぐ要として議会全体の力を最大限に引き出してまいりたいと考えます。あわせて誠心誠意、オール議会としての一体感のある議会運営に努め、それぞれの立場や考え方を尊重しながら、合意形成を図っていくことに全力を尽くしてまいりたいと考えております。2期目に当たりましては、これまでの取り組みを土台に、議会のさらなる進化と市民から信頼される議会の実現に全力で取り組む決意であります。

議員各位のご理解とご協力を賜りますようお願いを申し上げ、私の所信表明とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

○臨時議長（落合久三君）

以上で議長選挙における所信表明を終わります。

次に副議長選挙における所信表明を行います。時間は1人につき10分以内となっております。

副議長には竹花邦彦議員が立候補しておりますので、所信表明をお願いいたします。

○竹花邦彦君

副議長選挙に立候補いたしました竹花邦彦でございます。

議員各位には、立候補届の際に私が提出しております所信表明の要旨がタブレット配信をされておりますが、改めて私の所信と決意を申し上げさせていただきます。議員各位におかれましては、私の所信に対してご理解を賜り、副議長に、ぜひ選任を頂くよう心からお願いを申し上げます。

所信表明の最初に申し上げる点は、オール議会で市民のための議会、持続可能なまちづくりに一緒に取り組んでいこうということにあります。

本市の現状は、市の推定を上回るスピードで人口が減少し、少子高齢化と過疎化が進んでおります。地域経済もコロナ禍に続き、物価高などによる影響もあって、減速・低迷をし、市民所得は減少しております。持続可能なまちづくりに向け、若者が定住・定着できる産業振興、雇用の場の創出、そして今、本市の大きな課題となっております旧キャトル跡地整備を含む駅前再開発やグリーンピア三陸みやこの経営再建問題など、市政課題は山積をいたしております。

議会は、市政や市民の現状をしっかりと受け止め、市民代表として、党派・会派の枠を超えて、オール議会で、市政の発展と市内事業者の生業の維持、そして市民の暮らしと命を守るために、議会の役割と機能を一層発揮をすることが求められていると考えます。

私はその基本認識に立って、市民のための議会、持続可能なまちづくりに向けて、オール議会で諸課題の前進と解決を図るために、全力で取り組む決意をいたしております。

2点目は、議員間の活発、自由な討議と合意形成の尊重を基本とした議会運営の推進であります。

議会は言うまでもなく、言論の府であり、合議制の機関であります。議員間の活発かつ自由な討議を保障し、それを通じた合意形成の尊重を基本とした議会運営を推進をしたいと考えております。

議会及び議員間の討議、議論では、論点の明確化と議論を深めることを心掛けてまいります。そのことによつて、議員の討議力の向上や市民に分かりやすい、市民への説明責任を果たしていく議会につなげたいというふうを考えております。また市民に開かれた議会として、議会報告会やモニター制度、議会広報等の広聴活動等の充実強化にも、一層力を尽くしていきたいと考えております。

3点目は、市民の負託に応え、市民に信頼をされ、期待をされる議会にしていくために、議会改革を共に推進をしていこうという点であります。

議会及び議員は、市民代表として首長と対等な立場で、首長が行う政策、予算等の監視、チェック、評価を行い、議事・議決機関としての役割を果たすとともに、市民の声を正しく市政に反映することが求められております。また、政策立案・政策提言力、発言力、行動力、説明責任が一層問われております。市民の間には、議会や議員の活動が見えない、議会や議員は市民や市政発展のためにもっと研鑽・努力をするべきではないか、等々の厳しい指摘、声が聞かれております。こうした市民の声をしっかりと受け止める必要があると私は考えております。

議員は、市民代表であることをしっかり自覚をし、市民の負託にこたえ、市民に信頼をされ、期待される議会にしていくため、議会改革や議員の資質向上、自己改革に取り組むことが求められております。

これらの市民代表機関としての課題にしっかり向き合い、議員の皆さんと共に、議会改革の推進に一層、汗をかき、取り組む決意であります。

以上、私の所信と決意一端を述べさせていただきました。同僚議員の皆さん、市民代表機関として、市民に向き合い、宮古市が一步二歩とさらに前進をし、若い世代にしっかり引き継いでいく。持続できるまちづくりに一緒に取り組んでいきましょう。ご清聴頂き、ありがとうございました。

○臨時議長（落合久三君）

以上で副議長選挙における所信表明を終わります。

そのほか皆さんから何かございませんか。

○臨時議長（落合久三君）

松本議員。

○松本尚美君

正副議長選に当たっての所信表明、お聞かせを頂きました。複数の立候補がないということでもありますので、まあ、ほぼ断定はできませんが、ほぼ選択肢はないのかなというふうに思っておりますが、お二方に共通する所信表明の中で、橋本議員については、議長立候補ということですが、公平・中立の立場を堅持しつつ、全会派をつなぐ要として、という表現もされております。またオール議会による運営ということも示されております。また竹花議員につきましても、オール議会にという表現も使われておりますし、党派・会派の枠を超えてという運営ということも示されております。

だとするならば、今後ですね、明日以降ですけれども、それぞれ任に当たるということが前提でありますけれども、その際にはですね、やはり会派を離脱していただくということが、お二人の所信にかなうものかなというふうに思いますが、この件につきましては、いま決めることではないかもしれませんが、今後ですね、議会運営にも関わるということでもありますので、早い時期にですね、この件についても結論を出していただきたいということも、意見として、まず申し上げたいと思います。以上です。

○臨時議長（落合久三君）

ただいまの松本議員のご意見は意見として承っておきます。しかるべき時期にしかるべき場所で機関で議論になるだろうと思います。

そのほかございませんか。

なければ以上で議員全員協議会を終了いたします。ご苦労さんでした。

午後1時46分 閉会

○

宮古市議会臨時議長 落合久三